



近一だより

重点目標

考 えて
話 して
つ くりだそう

旭川市立近文第一小学校

令和8年度 第6号

令和8年9月30日発行

「ことば」「あんぜん」「あいことば」を子どもたちと共に

校長 齋藤 知尋

2学期がスタートして1か月が過ぎました。保護者、地域の皆様には、校外での学習活動やPTAサポーター活動などにご協力いただき大変感謝しております。ありがとうございます。

2学期の始業式に「2学期に心がける三つのこと」として、『ことば』『あんぜん』『あいことば』について話しました。それから1か月の間での印象的な出来事や取り組みを紹介します。

【ことば】～あいさつ、ふわふわ言葉を使おう

毎朝、「おはようございます!」と元気よくあいさつをする子がさらに増えています。休み時間や掃除の時間に校内を回ると、廊下で「こんにちは!」と大きな声であいさつする高学年の子どもたちの姿も印象的です。9月の朝会で、生活委員会から今月の生活目標「ふわふわ言葉を使おう」が発表されました。相手に対する言葉に気を付けることは、本当に大事だと考えます。つい「ちくちく言葉」になってしまわないよう子どもたちと教員、学校全体で、共に心がけていけるようにしていきます。

他にも、言葉を豊かにする読書活動にも取り組んでいます。

【あんぜん】～ダミー実験を通して

9月9日に行った交通安全の「ダミー実験」では、4年生の子どもたちが、小学生サイズの人形を用いて実際の自動車による巻き込み事故や、飛びだしによる事故を見学しました。リアルな状況を目の当たりにし、子どもたちにとってもインパクトがあった様子でした。「もしこの子達だったら・・・」と思うと心が痛く、苦しくなりました。4年生も真剣に集中して学習に参加していました。きっと心に刻まれたと思います。登下校や放課後の外遊びなど、全校的に気を付けなければならない場面もありますので、指導を続けていきます。



↑全校で地域のゴミ拾い（東鷹栖クリーンの日）

【あいことば】～スタディフェスティバルに向けて

代表委員会の企画で、「スタディフェスティバル」の全校テーマを決める活動を行っています。各学年でも、総合的な学習の時間や音楽などの学習を通して、スタディフェスティバルに向けた「考え 話して つくりだす」活動が進んでいます。当日の発表が楽しみです。



↑車の死角を体験！（ダミー実験）

「なわとび検定」に挑戦！

運動習慣を身に付けることを目指し、全校で「なわとび検定」に取り組みました。保体委員会が中心となって運営し、子どもたちは中休みや昼休みに、さまざまな技や自己記録の更新に挑戦しました。

期間中は、10名以上のPTAサポーターの皆様にご協力いただきました。ありがとうございました。今後も授業などでなわとびに取り組み、体を動かす楽しさを広げていきます。



←保体委員が活躍！ ↑本番に向けて練習中！



むかし探検塾（1年）



生活科収穫（2年）



10月



福祉体験（5年）



社会科見学（3年）



生活科
旭山動物園
ふれあい
体験
（1年）

開校130周年記念プロジェクト



開校130周年を記念して、全校児童で記念写真を撮影しました。また、児童会本部役員と代表委員が中心となり、お祝いのポスターも作りました。ご来校の際には、ぜひご覧ください。

通知表を配付しました

本日、通知表を配付しました。お子さんと一緒に、これまでの頑張りや成長を振り返っていただければ幸いです。ご家庭でも、頑張ったことをぜひ言葉にして伝えてあげてください。

